

会館建設運動推進委員会座談会

# 発信力と活動の新会館へ



大阪府歯科保険医協会 小澤力理事長

置いておける場所にした  
い。確かにデジタル化は  
していくけれども、会員  
や来た人、みんながくつ  
ろげる場所、そういう雰  
囲気のところがあればい  
いのではないかと思う。  
1977年の会館建設時  
にもその辺の思いはみん  
な大体共通していたみた  
いやね。ここで来て研修  
もできるようにしたい  
し、みんなが気軽にこれ  
るようにしたい。繋が  
っていいことを具体化す  
るのは、僕らとか事務  
局。今回の実施計画の中  
で具体化していけたら。  
小澤：いろんな僕らが見  
えてないところ、会員の  
先生方からの意見がとて  
も重要だったりすること  
もあると思います。新会  
館建設の運動は、単に募  
金を集めるっていうこと  
じゃなくて声を集めるこ  
とだと思えます。皆さん  
の思いを集めていくって  
いう点では、僕らの募金  
の成功というのは、会員  
の先生方の思いとか、高  
本先生がおっしゃったお  
互い信頼を醸成していく



大阪府保険医協会 宇都宮健弘理事長

上でも、とても大事です  
ね。募金の機会を会員の先  
生方とのコミュニケーションの場  
にしたい。募金運動は双方向で  
語り合う機会になるので  
はないかな。募金の持  
つ意義というのほとても  
大きいと思います。  
高本：宇都宮先生がずっ  
と医療問題をラジオで発  
信してくれている(「寺  
谷一紀の医療」おま  
ル)ラジオ関西AM55  
8・FM91.1 金曜午  
前7時30分)。スタジ  
オみたいなものがあれば  
おっしゃっているけど、

外に発信していくのはと  
ても大事。信州とか東北  
のリスナーなんかから  
も、ラジオを聞いてくれ  
て感や意見を寄せてく  
れる。そういう発信の場  
所という新しい形も追究  
していきたい。

## 新会館建設と新たな 事業と受け継がれるもの

宇都宮：ラジオの話もそ  
うですけども、いわゆ  
るその発信の仕方をちょ  
っと変えていくというこ  
ともあれば、そのこと  
によって面白いことをや  
り始めたな、保険医協会と  
いうことになって、今ま  
でちょっと疎遠だった人  
たちももしかしたら参加  
してきてくれる可能性が  
あります。

今この時代に合致したP  
Rも含めて、こんな運動  
やっていきますっていうこ  
とをもうちょっとわかり  
やすく提示することも大  
事になってくると思うん  
ですけども。各都道府  
県見てもなかなか自前  
で会館事務所を持っている  
協会は少ないですし、建  
物があるっていうそのこ  
とだけで評価してくれ  
る。中身が大事だと思  
いますよと伝えるんだけ  
ど、何でもできるじゃな  
いですかって言われるん  
です。他の都道府県の協  
会の先生方も拠点を持つ  
重要性を感じておられる  
と思うんですよ。

だからそういう意味で  
は我々全体の新しい建物  
作って、そこから何を始  
めるのかっていうことも

今この時代から写真真描  
ておかなきゃと思う。作  
って、何のために作った  
かって言ったら、もっと  
もっと保険医協会の会員  
を増やし、大きな組織に  
していく。発信力を増  
す、あるいは活動を活性  
化する。そのための  
目的の一つとして、新  
会館建設というプロジェ  
クトが打ち立てられて、  
ここまでコロナを挟ん  
で、ずっと何年間も頑張  
って、会議を開いて計画  
してきたわけですから。  
ある意味初心に戻るじゃ  
ないですけども、そう  
いうことも考えて、なお  
かつさっきも繰り返した  
ようになります、新しい会  
員のみなさんに入ってきて  
もらうっていう、そうい  
うふうでプランニングを  
これから始めていくとい  
うことにわくわくしてい  
ます。

もちろんもう一直線に  
右肩上がり、うまくい  
ばかりとは思いませんけ  
れども、なんか楽しかっ  
たな、ためになったな  
っていう、そういう取り組  
み。建物という箱ができ  
たら、その中に何を展開  
していくかっていうこと  
が大切です。役員の顔ぶ  
れも当然変わっていく  
ていきますよ。歴史の  
流れってこの感じいま  
す。やはり顔ぶれが変わ  
ってもずっとスピリッツ  
みたいなものはやっぱり  
続いていく。保険医協会  
の取り組みや活動という  
のは、これまでもそうい  
うものだったし、これが  
らもそういう意味では夢  
が満載だなという気がし  
ています。

大槻：道路から少し下が  
って、駐車場は奥にまと  
められます。1階は共用  
の会議室・倉庫。会議室  
のうちの1つは一応理事  
会ができるスペースとい  
うことになっていきます  
ね。  
2階は歯科。中身やい  
ろんな使い方はまだ現在  
調整中いろいろな意見  
いただいているところで  
います。3階、4階は医科の  
事務室。4階は先ほどお  
話しましたけど、図書室  
サロンのようなイメージで、  
雑誌などが置いてあり、  
気軽に読める開架のイメ  
ージと、同じフロアにぎ  
り詰められた事務室と同  
じ考え方で建物の断熱性  
を高めたいですね。

小澤：これまでの会の歴  
史や大切な情報など  
を守り、新しい情報発信  
力を備えたい会館にし  
ていきたいと思います。

## 新会館の全体像

基本的には各階に男女ト  
イレと、湯沸かし室、こ  
れはもう全部の階につけ  
ることになっています。

5階がホール。M&D  
ホールよりちょっと大き  
いぐらいでぼぼ見た目は  
同じぐらいの大きさで  
す。少し天井を高くして  
ぎゅぎゅスクール形式で  
進めたら、160人定  
員。大きくはそういう構  
成でこれからは大会議室  
の音響映像をどうしてい  
くかなどを細かく決めて  
いきます。窓なんかは  
今、ガラスが二重という  
のが標準になっているの  
で、現在の会館建物より  
も省エネルギー、それか  
ら空調関係は事務室と同  
じ考え方で建物の断熱性  
を高めたいですね。

最近では熱交換の換気扇  
で省エネルギーになりま  
す。太陽光発電にするか  
どうかというのはまだ  
はっきりしていませんが  
設置すれば災害時などに  
力を発揮するのではない  
でしょうか。

能が上がります。換気も  
重要性が言われてます  
が、これもきちっと一時  
間あたり5回空気が入れ  
替わらないといけない  
というのが標準です。

## 新会館建設特別会費 引き落とし承諾証

今号に同封しています

会員のみなさまのご協力をお願いいたします



## 大阪保険医会館 新会館建設特別会費のお願い

- 1 名称**  
新会館建設特別会費
- 2 目的**  
新しい大阪保険医会館の建設等に係る資金の調達のため
- 3 目標額**  
3千万円
- 4 期間**  
2024年1月6日～  
2026年12月31日まで
- 5 寄付金額**  
1口 5千円
- 6 申込方法**  
同封の「新会館建設特別会費引き落とし承諾証」にご記入の上、郵送もしくはファクス06-6568-0564にてお送りください。概ね翌月の会費と一緒に自動引き落としいたします。  
※お引き落としは、一枚の承諾書につき一度きりです。
- 7 税務上の取り扱い**  
「新会館建設特別会費」として税務上の必要経費となります  
※新会館建設特別会費は繰延資産に該当し、20万円未満(39口以下)のものは当該事業年度の経費となり、20万円以上(40口以上)のものは建設開始時より10年で償却する(法人税法施行令第14条、第134条、法人税基本通達8-1-4、8-2-3、8-2-4、8-3-5、所得税法施行令第7条、第139条の2、所得税基本通達2-25、50-3、50-4、50-6)。  
※新会館建設特別会費は消費税の対象外(不課税)とする(消費税法基本通達第11-2-6)。